

9月の できごと

家族でバスについて学ぶ



「バスの日」記念イベント

9月17日 中央公園多目的広場

明治36年9月20日に日本で初めて京都市で乗合バスが走ったことにちなんだ「バスの日」。

その直前の休日に記念イベントが行われ、あいくの天候にもかかわらず、大勢の親子連れが集まりました。さまざまな種類のバスの展示、バスツアー、バスの乗り方教室などを通じて、家族でバスの重要性と役割について学びました。

健康まつり

9月23日 フィランセ

「笑顔でいきいき健康づくり」をテーマに、こどもも盛大に行われた健康まつり。

会場では、体力・血圧・ストレス測定など、さまざまな健康チェックや、講演会などが行われました。中でも、人気の「赤ちゃんハイハイヨチヨチレース」では、元気な赤ちゃんたちがゴールを目指して頑張りました。

健康について理解を深め、赤ちゃんから高齢者まで、参加者みんなの笑顔が絶えない1日でした。

孫たちの作品に見守られ



吉永地区敬老会

9月14日 東部市民プラザ

市内各地区で毎年行われている敬老会。吉永地区では、263人の元気な75歳以上の皆さんが参加しました。

日ごろは、かわいいお孫さんを温かく見守る皆さん。でもこの日ばかりは、お孫さんたちの手づくりの作品に温かく見守られながら、趣向を凝らした演芸などを心ゆくまで楽しんでいました。

みんな笑顔で健やかに！

